

介護支援ボランティア制度の実施状況等について

1 制度の概要

- 高齢者が、生きがいを感じながら地域貢献や社会参加活動を行うことで、いつまでも元気で暮らせるよう、ボランティア活動を奨励し、介護予防を推進する制度
- 高齢者（65歳以上の市民で登録研修を受講し、ボランティア登録を受けた方）が、特別養護老人ホーム等でボランティア活動を行った場合に「ポイント」を取得でき、貯まったポイントに応じて交換金を受け取ることで、実質的に介護保険料や介護保険サービス利用料等に充てることができるもの（平成25年7月開始）

2 実施状況【平成26年3月1日現在】

○ボランティア登録者 947人 【8月1日現在 1,074人】

	男	女	計
65～69歳	69人	324人	393人
70～74歳	92人	296人	388人
75～79歳	49人	86人	135人
80～84歳	15人	14人	29人
85歳～	1人	1人	2人
計	226人	721人	947人

○受入機関 214か所 【8月1日現在 225か所】

- 通所介護 88か所
- グループホーム 42か所
- 介護老人福祉施設 31か所

○受入可能人数/日 806人（受入機関指定申請時の申告人数の合計）

3 活動実績報告、ポイント交換申請状況

○3月17日付けで通知

申請書類等

- ①活動実績報告書兼ポイント交換申請書
- ②ボランティア手帳の写し
- ③アンケート用紙

締切り6月30日（当日消印有効）

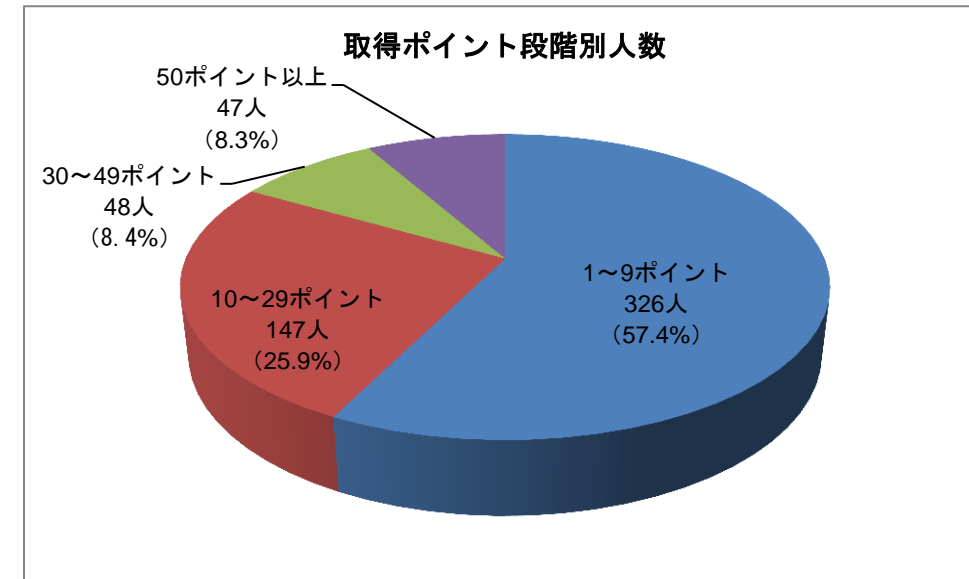
○5月26日付けで再通知

5月22日までの未申請者（約550人）あて

○受入機関にポイント交換周知の掲示依頼

○活動実績報告書兼ポイント交換申請書提出者：568人

取得ポイント合計：8,340ポイント



○研修月別平均取得ポイント

	6月	10月	12月	2月	計
提出者数	236人	137人	109人	86人	568人
取得ポイント	5,789	1,709	581	261	8,340
平均	24.5	12.5	5.3	3.0	14.7

○ポイント交換状況

	人数	割合	ポイント
繰越し	75人	31.1%	1,634
寄附	16人	6.6%	458
保険料	150人	62.3%	5,330
計	241人		7,422

○ボランティア登録者947人のうち、実績報告・ポイント交換申請書の提出者は60.0%の568人である。

○実績報告・ポイント交換申請者のうち、取得ポイント50ポイント以上が47人（8.3%）の一方で、9ポイント以下が326人（57.4%）である。

○研修月が遅くなるに従い、平均取得ポイントが少ない傾向にある。

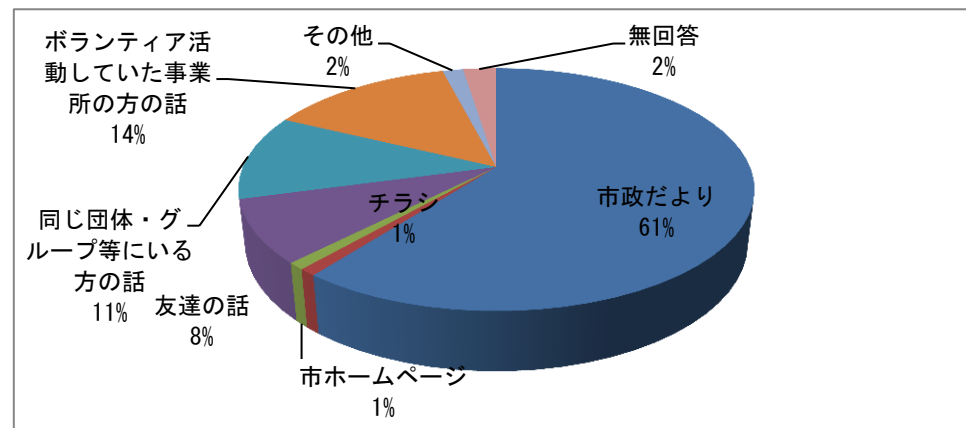
○ポイント交換した者のうち、75人（31.1%）が将来の介護サービス利用料に充てるために繰越しを選択している。

○実績報告・ポイント交換申請をしない者は、9ポイント以下が多数であると予想される。ただし、ポイントのないボランティア活動等を行っている者も含まれている。

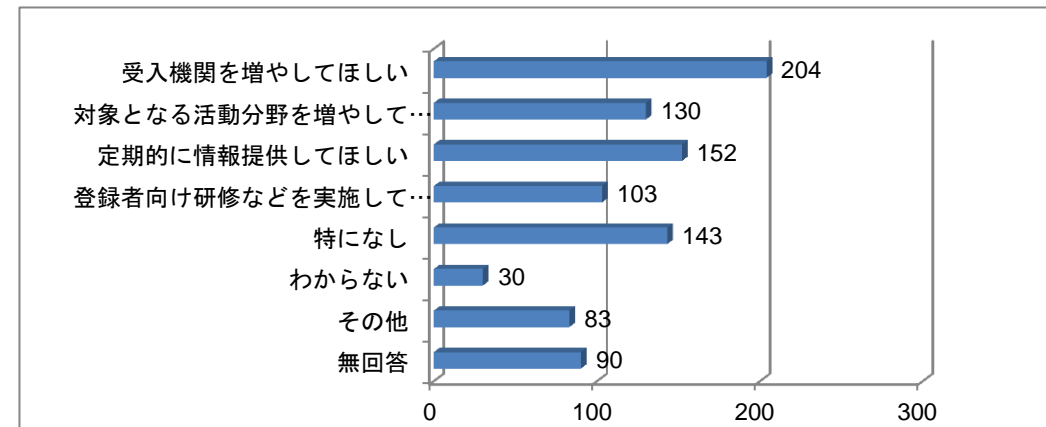
4 登録者アンケート結果（抜粋）

- 対象者 平成26年3月17日現在のボランティア登録者947人
- 調査方法 郵送により配布・回収
- 実施期間 平成26年3月17日～6月30日
- 回収状況 644人（回収率68%）

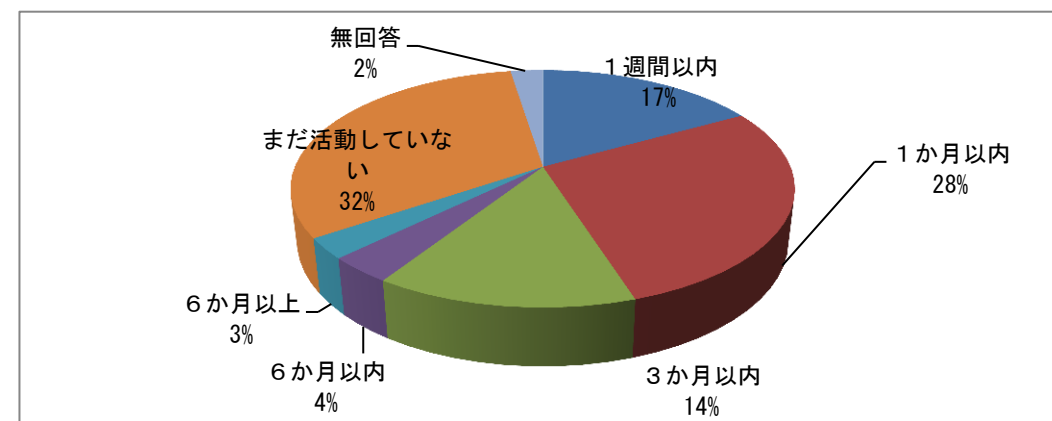
Q4. この制度を知ったのは、次のうちどれですか。（n=644）



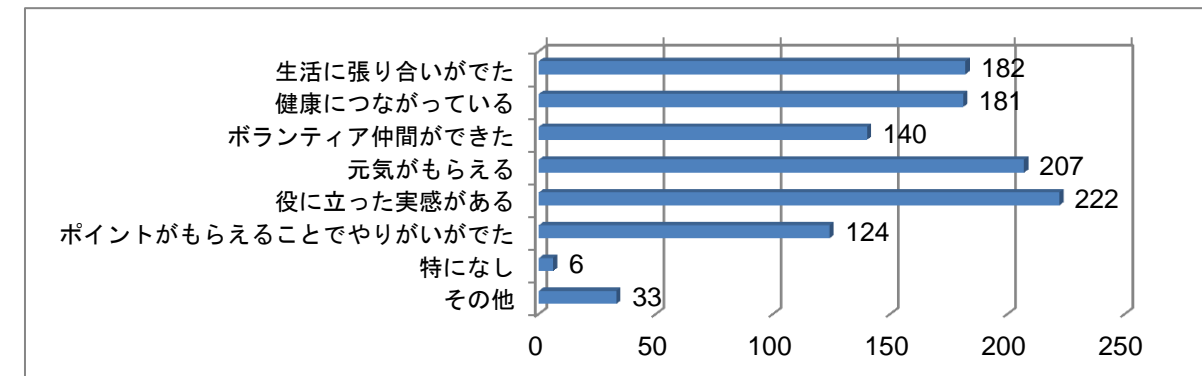
Q5. 本制度で改善が必要なことはありますか？（n=644、複数回答可）



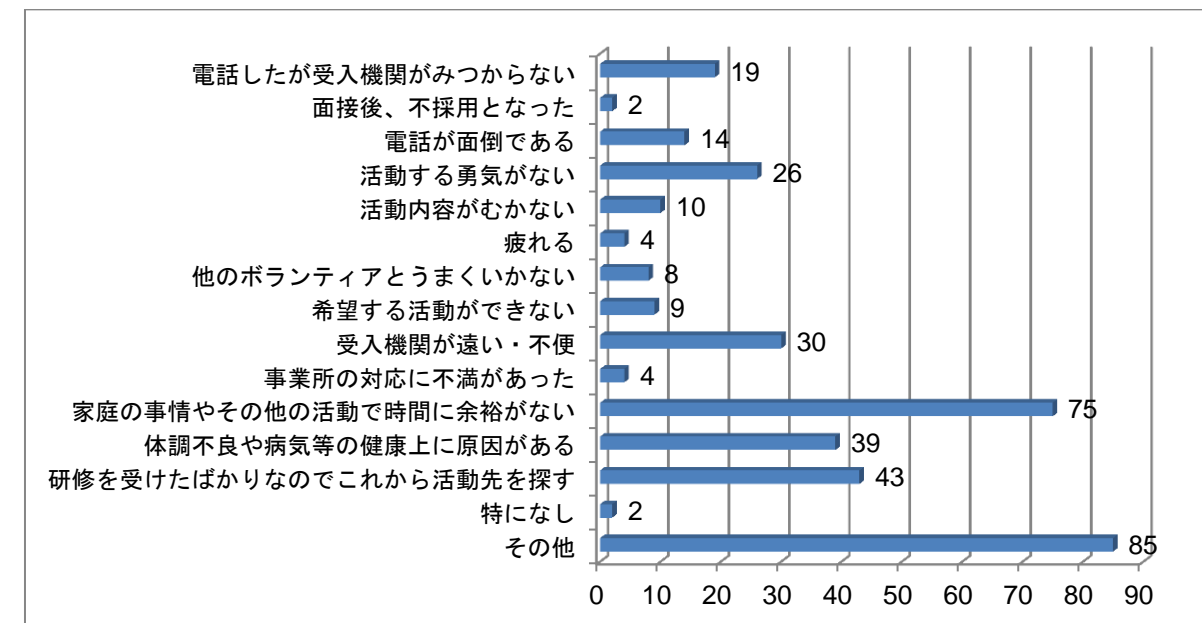
Q7. 最初のボランティア活動日は、登録研修を受講してから何日経過していましたか？（n=644）



Q11. ボランティア活動をして、よかったことはありますか？（n=422、複数回答可）



Q13. 現在、あなたは介護支援ボランティアとして登録のみの状態ですが、なぜ活動していない、または、活動をやめたのですか？（n=218、複数回答可）



○Q5の「その他」は、受入機関や活動分野の拡大を求めるものが約30、情報提供を求めるもの、ポイント制度の改善を求めるものがそれぞれ約15である。

○Q11は、「活動してよかったことがある」という意見が大多数である。

○Q13の「その他」は、時間的余裕がないことや体調不良をあげるものが約40、施設を探す勇気がないことや見つからないことをあげるものが約20である。

5 今後の取組み（電話が面倒、活動する勇気がない人等への対応）

- ボランティア活動事例を広報するとともに、ボランティア交流会を開催し、活動を勧奨する。
- ボランティア登録の約1か月経過後にアンケートを実施し、活動状況を把握するほか、受入機関を選択する際に支援を必要とする方に情報提供等を行う。
- 受入機関に詳細情報を記載した情報シートを作成させ、ボランティアが受入機関を選択する際に利用する。